

Nihon Univ. Equestrian Team

33名の 部員紹介



左から (3年) 山田 祥貴 愛知県立安城農林高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科
(3年) 高橋 一成 日大山形高等学校 生物資源科学部 森林資源科学科



左から (2年) 伊藤 さら 京都光華高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科
(2年) 森 彩香 茨城県立取手第二高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科



左から (2年) 中村 竜也 岩倉高等学校 生物資源科学部 森林資源科学科
(2年) 菅原権太郎 岩手県水沢農業高等学校 生物資源科学部 動物資源科学科
(2年) 宮野将太郎 福島県立勿来工業高等学校 生物資源科学部 動物資源科学科



左から (1年) 大久保真史 立命館守山高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科
(1年) 今橋 裕晃 大阪初芝立命館高等学校 生物資源科学部 森林資源科学科
(1年) 可児 太亮 岐阜県立加茂農林高等学校 生物資源科学部 国際地域開発学科



左から (1年) 細川映里香 群内高等学校 生物資源科学部 食品ビジネス学科
(1年) 渡邊 瑞生 津法津田学園高等学校 生物資源科学部 動物資源科学科
(1年) 伊藤 遼 野野宮女子高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科



左から (4年) 佐々木 愛 日大豊山女子高等学校 生物資源科学部 動物資源科学科
(4年) 折原 冬弥 静岡県農業高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科
(4年) 牧野 寛汰 愛知県立安城農林高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科



左から (3年) 伊藤 菜里 土浦日本大学中等教育学校 生物資源科学部 動物資源科学科
(3年) 竹内 千夏 関東国際高等学校 商学 商業学 科
(3年) 筑後 優子 埼玉県立いずみ高等学校 生物資源科学部 植物資源科学科



左から (2年) 杉田 泰崇 茨城県立真壁高等学校 生物資源科学部 国際地域開発学科
(2年) 松本 讓 和光高等学校 生物資源科学部 食品ビジネス学科
(2年) 陶器 幸一 帝京山学院泉ヶ丘高等学校 生物資源科学部 生物環境工学科



左から (2年) 児玉 光生 宮崎県立宮崎工業高等学校 生物資源科学部 食品ビジネス学科
(2年) 下谷田 優 滋賀県立東郷高等学校 生物資源科学部 国際地域開発学科
(2年) 沖廣 諒一 高水高等学校 生物資源科学部 国際地域開発学科



左から (1年) 石峰 一騎 兵庫県立播磨農高等学校 生物資源科学部 動物資源科学科
(1年) 松下 聖弥 東京学館高等学校 生物資源科学部 獣医学 科



左から (1年) 根本 創 関東学院高等学校 生物資源科学部 生命科学 科
(2年) 田口もも花 県立津久井高等学校 生物資源科学部 動物資源科学科
(2年) 高橋 理寧 私立聖徳学園高等学校 生物資源科学部 動物資源科学科
(2年) 星野 利佳 日本大学第一高等学校 生物資源科学部 短期大学 科
(1年) 村松 結貴 神奈川県立鶴見高等学校 生物資源科学部 獣医学 科
(2年) 大野 葵 鎌倉学院高等学校 生物資源科学部 獣医学 科

平成27年度 前期行事予定

1月
1月1日 初乗り会(日本大学馬術部)
1月18日 六会ホースショー2015(日本大学馬術部)

2月
2月14日~15日 スクーリングジャンプ&ドレッサージュpart1 (JRA馬事公苑)
2月18日~20日 自馬講習会(総合) (JRA馬事公苑)
2月21日~22日 2月ホーストライアル(JRA馬事公苑)
2月25日~27日 自馬講習会(馬場) (JRA馬事公苑)

3月
3月4日~6日 自馬講習会(障害) (JRA馬事公苑)
3月7日~8日 関東学生馬術新人競技大会・OB戦 (JRA馬事公苑)
3月11日~12日 3月ホーストライアル(JRA馬事公苑)
3月14日~15日 スクーリングジャンプ&ドレッサージュpart2 (JRA馬事公苑)
第59回三獣獣馬術大会
3月25日 卒業式(日本武道館)
3月27日~29日 日立明対抗戦
六大学馬術競技大会(JRA馬事公苑)

4月
4月8日 入学式(日本武道館)
4月10日~12日 第52回関東学生馬術競技大会
レースホースカップ(JRA馬事公苑)
4月21日~23日 平成26年度総合馬術強化合宿
第1期(JRA馬事公苑)
4月25日~26日 4月ホーストライアル(JRA馬事公苑)

5月
5月3日~5日 JRAホースショー(JRA馬事公苑)
5月9日~10日 第42回東京都馬術大会
第68回都民体育大会(JRA馬事公苑)
5月15日~17日 関東学生馬術選手権大会(JRA馬事公苑)
5月22日~24日 第36回全日本ヤング総合馬術大会2015
全日本ジュニア総合馬術大会2015 (JRA馬事公苑)

6月
6月13日~14日 第32回東京ホースショー(JRA馬事公苑)
6月25日~28日 第49回関東学生馬術三大大会 (JRA馬事公苑)

合宿所・馬場

〒252-0813
神奈川県藤沢市亀井野 840
TEL:0466-81-0288
FAX:0466-81-8885

▶ e-mail
nihonndaigakubajyutubu@gmail.com

MAP

NU Web

すべてのページへは「日本大学馬術部」のHPからアクセスできます。是非ご覧ください!!

★Facebook
アカウントをお持ちの方は是非日本大学馬術部を「いいね!!」してください! 試合結果の速報や、日々の生活などを紹介しています。

★日本大学馬術部
http://www.nu-equestrian.com
馬術部の事を色々とお知らせしたい! 馬・部員の紹介はもちろん、施設の紹介、馬術部の歴史、過去の試合結果や、トライアウトについても全部ここでわかっていただけます!

★YouTube
過去の試合の動画をたくさんUPしています。特に野外走行は必見ですよ!

○編集担当：筑後優子 / 伊藤菜里

Nihon Univ. Equestrian Team

Vol.20 2014. Winter



背水の陣での勝利

監督 諸岡 慶

今年も全日本学生三大大会が終わりました、三種目総合優勝を勝ち取り、これで4連覇となり、無事に優勝の報告ができますことを日頃よりご厚情を賜る皆様へ感謝を申し上げます。勝負というものは何が起るかかわからないというのが今大会でも数多く経験をしたともに勝負の厳しさ

も多く味わいました。まずは初日からの二回走行(障害)ですが、1回走行終了時に4人の合計減点が37点と、他の大学も成績を出せない中で遅れをとってしまいました。2回走行目でも奮起できずに、結果チームは4位個人でも2年の陶器の桜鑑が7位、松本の桜宗が8位とポイント差にすると大きく他大学との差が開いてしまいました。次の馬場での巻き返しをと望んだのですが、競技中のアクシデントにより抗議もいたしました、結果は変わらず2頭が失権となりチームは組めずに終わりました。その中で、沖廣と桜鑑が個人で勝ち、チームに勢いを与え、流れを変えるきっかけを作ってくれました。障害と馬場が終了した時点で明治大学との差が約200点差とあり迎えた総合ですが、見事全員力を出し切り、1年の渡邊と桜覇

の個人優勝を始め、出場した5人全員が入賞と、お家芸である総合競技では日大の執念と強い勝ち方を見せられたのではないかと思います。表彰式での三種目総合の結果発表の瞬間まで、負けたと思っていたが、発表で日本大学の名前を聞いたとき胸をなでおろす感じが抜けました。流れる校歌は、勝たなくてはいけない使命を果たしたという気持ち、そしてもう来年を見据えなくてはならないという思量するものでした。三種目総合19点差での逆転勝利は劇的なものだと思いますが、裏を返せば力がない現われでもあります。冬の間、先ずは個々の技術を伸ばすことに力を注ぎ、何事も諦めない気持ちあるライダーを育てたいと思います。来年こそは三種目全種目での優勝を目指し、尽力しますのでどうぞ応援の程よろしく願いたします。

日大魂! 三 種 目 総 合 優 勝

今年の全日本学生は障害馬術団体4位、馬場馬術団体6位、総合馬術団体1位で全競技を終え、苦しい展開が続いたが、2位の明治大学との合計のポイント差が19点という過去にない僅差で三種目総合を優勝することが出来た。初日の学生賞典障害飛越競技の1走行目では、松本の桜宗が減点4でゴールしたが、他の選手が振るわなかったために、チームの総減点37であった。2走行目では陶器の桜鑑がタイム減点のみで走行を終えたが、他の選手は1走行目と同様、落下が目立つ走行となり、チームの総減点27で終え、2回走行の総減点は64となり団体4位という成績で競技を終えた。この悔やまれる結果を晴らす気持ちで学生賞典馬場馬術競技に挑んだが、ここで予想だにしないアクシデントが起きた。それは桜笛・桜檜の2頭が演技終了後失権となったのだ。選手はこの試合の為に日々練習をしてきただけに悔しさが入り混じったような表情を浮かべながら、現実を受け止めた。チームの団体成績は、桜檜の沖廣と桜希の宮野の成績のみとなった。桜檜は、昨年の学生賞典馬場馬術競技で柿澤小夜子コーチが優勝してい

る馬であり、連覇が掛かっていた。桜希は、野下由希子コーチがアジア大会で第2位になった馬である。宮野と桜希は第9位で予選通過し、沖廣と桜檜はトップ通過で個人決勝の自由演技に臨んだ。結果は、宮野と桜希は第7位で競技を終え得点率59.575%。沖廣と桜檜は緊迫した状況でプレッシャーの掛かる中、見事、気迫

成績であった。耐久審査では、沖廣の桜隼が一反抗であったが、他の4人馬は障害減点・タイム減点ともなく走行を終え本学の實力を見つけた。余力審査が始まる時点で渡邊と桜覇が暫定で2位、宮野と桜将が3位、菅原とレジャンブル・ドゥリアが7位、高橋と桜恋が9位であり、全体で減点0が3人という難しいコースであったが、1年女子の渡邊と桜覇のコンビが見事減点0でゴールし、優勝を果たした。菅原のレジャンブル・ドゥリアが第3位、高橋の桜恋が第5位、宮野の桜将が第7位、沖廣と桜隼が第15位で競技を終えた。この総合馬術競技での執念が、三種目総合逆転優勝を導く結果となった。選手の頑張りはもちろん、選手の補佐を務めた馬付き、他、全員の団結による力であったからこそ果たせたものだと思います。たくさんの思いが詰まった一度しかない平成26年度の全日本学生は、目標であった三種目をすべて優勝する事は出来なかったが、三種目総合優勝の連覇を守るという最低減の役目は果たすことが出来た。来年の全日本学生馬術三大大会でも三種目総合優勝5連覇と続き、三種目すべて団体優勝を果たせるように、全力で立ち向かっていきたい。



平成26年度全日本学生馬術三大大会 馬場馬術競技 総合馬術競技 個人優勝!!

全日本学生馬場馬術競技大会 優勝



2年 沖廣 諒一
【桜撞】

決勝 最終得点率
1位 65.075%

予選 得点率
1位 65.694%

平成25年度の全日本学生馬場馬術競技大会で桜撞とコンビを組み、個人3位を獲得した。今年は前年度優勝した桜撞に騎乗し見事優勝を果たした。桜撞は全日本学生馬場馬術競技大会2連覇となった。

今回桜撞と桜撞で全日本学生に出させていただきました。桜撞は昨年の優勝馬でこのような馬に乗せていただき、監督・コーチ陣にはとても感謝しています。結果は勝つことが出来ましたが、決勝はミスが多く納得のいく演技は出来ませんでした。その自分の中での悪い流れを引きずってしまい、桜撞では全く思うような走りが出来ず自分の実力、弱さを痛感させられました。残りの2年間、全日本学生三種目完全優勝を目指し日本大学の連覇に貢献していける選手になりたいと思います。ありがとうございました。

全日本学生総合馬術競技大会 優勝



1年 渡邊 瑞生
【桜覇】

減点合計
51.4

- 2位 調教審査：馬場減点51.4
- 2位 耐久審査：総減点0
- 1位 余力審査：総減点0

全日本学生馬術総合馬術競技大会で、今大会初となる1年生女子での個人優勝を果たした。渡邊と桜覇のコンビは第44回全日本総合馬術大会・トレーニング競技でも見事優勝している人馬。

この度は、皆さんの応援のおかげをもちまして馬術部として三種目総合団体優勝をすることができました。また出場しました総合馬術競技においても、優勝することができ競技別団体優勝に貢献することができました。何よりこの大会は馬術競技における私自身の一つの目標でしたので優勝出来たことは大変嬉しく思います。今後はもっと技術を磨き、部を代表する選手になれるよう頑張りますので、応援よろしくお願ひ致します。

第57回 全日本学生 賞典総合馬術競技 団体優勝!



2年 沖廣 諒一【桜撞】 **12位**

減点合計 **93.0**

- 調教審査：馬場減点57.0
- 耐久審査：総減点20
- 余力審査：総減点16



3年 高橋 一成【桜恋】 **5位**

減点合計 **61.9**

- 調教審査：馬場減点57.9
- 耐久審査：総減点0
- 余力審査：総減点4



2年 宮野 将太郎【桜将】 **7位**

減点合計 **63.4**

- 調教審査：馬場減点53.4
- 耐久審査：総減点0
- 余力審査：総減点10



2年 菅原 権太郎【レジャンブル・ドゥカリア】 **3位**

減点合計 **60.9**

- 調教審査：馬場減点56.9
- 耐久審査：総減点0
- 余力審査：総減点4



1年 渡邊 瑞生【桜覇】 **優勝**

減点合計 **51.4**

- 調教審査：馬場減点51.4
- 耐久審査：総減点0
- 余力審査：総減点0

主将からひとこと!

主将 4年 牧野寛汰

最後の全日本学生で桜撞とコンビを組み障害馬術に臨みました。自分がベストな状態でチームを引っ張っていけなかった事など、悔いの残る結果になってしまいましたが最後は部員の力で3種目総合優勝をすることができました。総合馬術では完封できた事がとても嬉しく、感動しました。今まで支えてくださった監督、コーチの方々を始め、OB、OGの方々、そして部員の皆にとても感謝しています。4年間本当にありがとうございました。



私たちのできる社会貢献

日本大学馬術部では、「馬」という動物に普段触れ合う機会が少ない近隣の子供達を対象に市の事業の一環として施設を開放し、曳き馬体験を行っています。実際に触れ合い、しぐさや特徴、1頭1頭異なる性格などを知り、馬術とはどのようなスポーツなのかを教え、「馬」という動物にもっと興味を持ってほしいという気持ちで行っています。最初は怖がっていても実際に馬に乗り、餌をあげたりしているうちにだんだんと心を開き、「また乗りたい!」と言ってくれる子供達が多くとても嬉しいです。この活動を通じて馬術を通じて馬術の良さを知ってもらい日本の児童教育や馬術普及に貢献していきたいと思ひます。



馬紹介(今年活躍した馬達)

桜撞 (フライトライン・セナ)



桜珀 (ファルコン)



桜鐘 (アスワド)



桜宗 (ニシノアポロン)



NEW!! 試合用ゼッケン・イヤーマット



新しくなった試合用のゼッケンは日本大学のN.のマークと馬術部のマークが刺繍されており、素材もとても馬体にフィットしやすい生地に新しくなりました。障害ゼッケンはピンク色を色鮮やかに使い、馬場ゼッケンはN.のマークが強調される仕上がりとなっています。好評をいただいております。



新しくなったイヤーマットは左耳に日本大学のマークのN.が入っており、額部分にはシンボルマークの桜が刺繍されています。前回のイヤーマットよりも色が鮮やかでより日本大学らしさが強調された仕上がりになっています。

六会での生活 ~ 部員の1日 ~

開講日	時間	休日
朝飼い付け	4:00	朝飼い付け
ミーティング	4:30	ミーティング
馬体チェック		馬体チェック
朝作業 (馬房掃除・水換え・夕飼い作り・掃き掃除)	4:30~5:30	朝作業 (馬房掃除・水換え・夕飼い作り・掃き掃除)
朝食	5:30~6:00	朝食
練習	6:00~8:00	
馬手入れ	8:00~8:40	6:00~12:30 練習・馬手入れ
登校	8:45	
午前講義	9:00~12:10	
昼飼い付け	12:30	昼飼い付け
昼食	12:30~12:50	昼食
午後の講義	13:00~16:10	13:00~16:30 休日作業 (オガ取り・糞取り・厩舎、障害、馬具などの修理)
馬のケア・馬手入れ	16:30~18:00	馬のケア・馬手入れ
夕飼い付け	18:00	夕飼い付け
夕作業 (馬具手入れ・馬場整地・水換え・掃き掃除・朝飼い作り)	18:00~19:30	夕作業 (馬具手入れ・馬場整地・水換え・掃き掃除・朝飼い作り)
馬体チェック	19:30	馬体チェック
夕食	19:30~20:00	夕食
男子自習・女子帰宅	20:00	男子自習・女子帰宅

Dinner! 毎晩六会では、藤沢市内の「ドリー」というお店の井上さんが来てくれており、馬術部員に必要なスタミナ満点な寮ご飯を作ってくれます。井上さんは日本大学陸上部のOBでもあります。



男子寮 男子寮は全室冷暖房完備!! スペースが広くそれぞれの部屋ごとに個性が出ており快適に過ごしています。女子部員は寮から数分のアパートを借りて生活しています。

障害置き場 新しい障害物が仲間入りし、それに伴い障害置き場も完備されました。天気が悪くても障害物が傷まないように守れる素晴らしい設備です。



本厩舎 外装は昔のままですが、内装は1つ1つの馬房が広くなりました。また、ステンレス製の造りなので昔から比べると扉も随分と軽くなり馬達も快適に生活しています。個人1つ1つのタックルームも設置し、ウォーターカップも新しくなりました。

